



に向う。発会式は形を整えて、会則制定、役員選出が行なわれる。初代の支部長は山岡重基氏が選ばれ、支部のこのからについて話され、就任の挨拶とされた。さっそく懇親会に入り、土佐の高知の皿鉢料理が出る。なんといつて、「土佐っぽ」は酒である。飲用に、歌う程に、酒のビッチは普通の二倍のベースではなかろうか。樂しい懇親会は終えたが、足の向く方はまつ

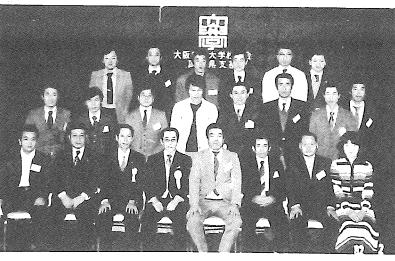


## 高知県支部結成

昭和56年10月3日

は走った。津山の空に小雪  
まつ、月十四日、岡山県支  
部総会が「津山国際ホテル」  
で開催された。  
昨日は東の空、和歌山の  
新和歌に代議員会に集い、  
翌朝五時半に光岡氏のキ  
ヤデラックに六名乗車、芦  
田、真田、菱田、武内、坂  
本、津山へ向けて出発する。

# 岡山県支部総会 小雪まう津山



**結婚おめでとう**  
昭和56年6月～昭和57年1月  
事務局へ連絡のあった方のみ掲載  
しています。事前に連絡があれば、  
校友会名で祝電をうちます。



昭和57年度 事業計画

## 昭和 57 年度 予 算

(単位：千円)

	事務局	総務部	代議員	会員部	編集部	厚生部	特別事業部					合計	
							会館	設立	支部	推進			
収入の部	56年度 予算額	57年度 予算額											
前期繰越金											7,000	4,500	
校友会費											22,500	31,400	
会費収入	25	500	500	260	260						760	785	
預り金											11,250	14,200	
雑収入											1,400	1,500	
合計											42,910	52,385	
支出の部													
会議費	640	760	660	1,065	84	84	28	34	60	45	30	240	
総会費			780	980								780	
通信費	248	248			1,480	1,480			10	10	100	200	
印刷費	130	150	175	190	80	100					20	40	
備品費	150	400										150	
旅費交通費	220	250	220	220	50	30			20		580	620	
慶弔費	200	200										200	
消耗品費	100	100			213	262						313	
会員名簿					1,000	1,100						1,000	
機関誌					560	640						560	
記念品費		50	50			1,056	1,775					1,106	1,825
学生助成金						1,650	150					1,650	150
支部準備金											740	1,120	
調査費			340	360				100	100			440	460
記念事業費						100					80	60	
事業費			600	800	200	5,053						800	5,853
広報費		400	400								400	800	
人件費	1,000	1,000		100	100							1,100	1,100
雑費	300	300	330	400	100	100			100	30	100	30	
予備金	1,076	1,109										1,076	1,109
小計												16,660	23,185
積立金							15,000	15,000				15,000	15,000
合計	4,064	4,517	2,615	3,305	4,607	5,056	3,034	7,012	15,290	15,185	2,050	3,110	
											預り金	11,250	14,200
											予算合計	42,910	52,385









## 新就職事情

近年の就職市場は、内外経済情勢を受けてめまぐるしく変化しています。また、学生気質も、世相を反映してとらえられるのない変化した学生が増えていました。このように新しい就職環境の下、就職課の仕事の傾向も以前とはかなり違つたものになりました。

名付けて「個性開発、紙芝居作戦」。就職斡旋は、単なる紹介・指導から、学生と共に「就職」について悩み、共に研究するといった学生支援が求められます。こういったオフィンテーションの中で、学生個々に内在している個性を発掘するわけです。

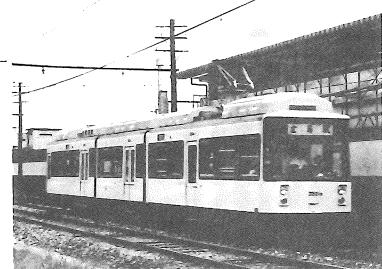
また、企業への応募が主な学校推薦から自由応募が主

流の時代に移り、学生をいかに就職課に引き付け施するかが、我々、就職課員の見せどころであります。平たく言えども、学生の求職に対する二大ズームに合った行事(例えは、講演会、模擬テスト、各種のサークルの開催等)、就職課の存在価値を知らしめることに努めています。す

名前前のとおり私達のクラブは鉄道に関していろいろな研究をしています。しかし、ただ単に研究するばかりではありません。クラブ活動を通じて充実した学生生活を送り、部員相互の親睦を図り、同時に社会に貢献し得る人物を生み出すことを目的としています。前書きはこれからにしておき、最近の活動内容について触れてみます。多くの鉄道ファンなら、ほとんどご存知の「チンチン電車」をもっている、あの有名な行いました。レギュラーメン

## クラブ紹介

「鐵道研究部」



市では、地下電鉄が人々と姿を消し、地下電車が人々と姿を消していきます。けれども、広島では、「チンチン電車」が見直されています。一時赤字だった広島電鉄も、現在では黒字へと好転しています。その背景に、電車の運転をスムーズにするため開発された、「電車ロケーションシステム」と呼ばれる新兵器が設置されているからです。広島電鉄の本社では、電車の運行状態が一目でわかる

す。その他に、電車優先信号などがあります。広島へ行かれた時、ぜひ一度乗ってみて下さい。それから、きつと「チン・チン電車」が見直されてくるでしょう。昔とは違って冷房も完備されていますよ。

このような調査活動が四

年間の学生生活において、一生の良き思い出となるようですが、これからは達が築いてくれた実績と、調査活動の水準を現すようクラブ員一同頑張ります。

私は医者の長男として生まれました。父は四十四歳で、私が五歳の時に亡くなりました。彼はキリスト教でありました。彼は敬虔な信者であり、一つの教義がなかったようです。それは満州の人達の施療の病院を建て、生涯をささげたいということでした。

よ  
華

ろに参りまして、「どうしたらよろしいのでしょうか?」と尋ねたのであります。私は残して帰つて、いつた荷物を残して帰つてあります。そのあと天香さんに呼ばれ、「ことの一部始終は妹夫婦で、あなたがおられたが、あなたが

た。私の眼を開かせよう、開かせようと、命を惜しまないで死んでしまうのです。今思つて、まだ大恩に涙がでるのです。私が中学二年生の頃は、このない生き様でありた戦争の最中にありました。その頃は人々が消耗品のように失われていく戦争の時期でした。ある日汽車の中、老人の方々を見て、今死んででも恥を守るに涙がでるのです。今死んで後悔をすることが多いのです。禍も福もほんとうは一つなのです。両手を失った大西順教尼の言葉であります。

## 主 要 就 職 先

○就職決定率  
経営学科……  
機械工学科……  
交通機械工学科……  
土木工学科……  
II部機械工学科……  
II部交通機械工学科……  
短大自動車工業科……

なわち、面白い紙芝居で学生を集め、お菓子を売つて（企業を紹介する）いるのです。今年度の就職状況は、外需で支えられている日本の工業機械、交機は前年度以上に好調でしたが、他は去るほどありました。（椿

## ○年上字の外 の字

## 校友會活動報告

56年

9月8日 会報編集部会議

9月17日 代議員・総会部会議

9月18日 幹事会

場所 ホテルエコーオオサカ  
(1)総会について  
(2)役員について  
(3)支部について  
(4)その他

9月28日 会報編集部会議

10月13日 代議員・総会部会議

10月16日 学内幹事会

10月25日 幹事会

場所 箕面観光ホテル  
(1)代議員会総会について  
(2)支部について  
(3)その他

第8回 代議員会 総会

場所 箕面観光ホテル  
(1)昭和15年度会計報告書  
(2)会計監査報告  
(3)支部について  
(4)その他

11月5日 代議員・総会部会議

11月9日 会報編集部会議

11月10日 学内幹事会

(8面へつづく)

師匠である天香さんのとこには大変御世話になります

阪阪阪産  
大大大日大日  
機船車業機  
電造自研發  
洋立技術ハ  
す田マ  
三日い本欄ヤ  
不懈を守つて育ててくれた  
のあります。  
私が一燈園に入りまして  
から数年たつた頃、妹が何  
の間違いか、全部譲つたと  
思つていた財産の中に少  
しばかりのものが漏れてい  
ることを知り、「どうしたら  
よいのか相談に来たのです。  
妹は私の返事が判然としな  
かつたのでありますよ。  
師匠である天香さんとのこ  
には大慶御世話になります  
一つには、欲しくない  
いう証しをたてること  
二つには、出して喜ぶ  
のでなければ、取つ  
いけない。  
当時まだ二十才にもな  
ぬ若衆であり、一燈園の  
れといふものも、何もわ  
つていないのであります  
このこと以後、天香さ

工エチ崎ヤンイニミ分  
キダニ長ス  
母は、娘時代に西田天香さんの一燈園で修行をさせていたいたい経験がありました。無一物の生活、自分を投げ出すことによる豊かな境涯を、まぎりなりに体得していたからでありますよ。相続すべき財産の権利を放棄し、私の嫡子権  
ト日アリ和本  
ダ佛佛佛佛伊国  
佛佛佛佛佛佛佛佛  
ト車一壳運輸  
ト動一阪輪運  
ベ自モス連通  
ヨ産産運  
ト日アリ和本  
めながら幼少年時代を過ごしてまいつたのであります。一燈園の立場から相手の問題を預り直しなさい」と想もしない言葉がかえりました。私は思わず「ハイ」と返事をしてしまったのです。しかし、返事したものの、どうしてよののかわからず困惑しました。天香さんはすと、また、天香さんは題を解決するために、二の教示を出されました。

学生生活において、良き思い出となるよ  
うになりました。父は四十四才で、私が五才の時は亡くな  
りました。父はキリスト教私にとっては大きすぎる  
敬虔な信者であり、一つの夢があつたようです。それは満州の人達の施療の病  
院を建て、生涯を獻けたい  
一歩でも前進できる  
ラブ貝一同頃張つて  
いたくれた実績と  
運動の水準を現状より  
いいました。これが、先生  
で、私は医者の長男として生  
ろに参りまして、「どうし  
ら尋ねるのでしょうか  
るやうなのであります。  
そのあと天香さんに呼  
べられ、「こことの一部始終は

## 「一人には一人の光がある」

一燈園同人

石川 洋さん



最後に石川さんの活動が世論界平和に繋がれるよう盛大な拍手でもって見送った。  
編集部より京都山科に講演をお願いに行つたり帰りに明日イングに行ってきますとの話し、準備で忙しい中で見学させていただける心の温もりを感じる。その後、三月六日朝日新聞によればタイ国の人ランティーブラントン大使館訪ねて救済活動を見る。石川さんの活躍と健康をお祈りしたい。

講演会の開催について  
この会報では講演会の要旨を掲載しているが、この三つの講演すべて校友会が主催したものである。主催した趣旨は、準会員である学生が学問的理論に片寄ることなく、哲理を探求し人間性を、偉大なる経験者の肉声を聴くことにより自から学ぶことにより

# 二時間半の通学をへて卒業



経営学科

橋本幸代

卒業を目前にしてようやく、この大学での生活が終るという事が寂しくなってきた。入学式の時、一人も女子学生を見ず驚いていたのも、ついこの間のような気がします。

私はつて、亀岡(京都府)からの片道二時間半の通学は、本当に足りてもし生じにくく面もありましたが、今となっては懐かしくさえ思えます。もし他の大学へ行っていたら、この

いるのがよいでした。女子生徒が少ないので色々と生活していい面もありましたが、今となっては懐かしくさえ思えます。もし他の

よな経験はなかつたでしょ。通学に慣れるまでにかなりの時間がかかりました。慣れると、もううまい行動範囲はぐんと広くなり、効率的に時間を使えば、決して通学時間が長いから無駄だとはいえないことがわかりました。

入学した頃、やろうと思つてみならぬが、なぜか出来なかつた

クラブ活動も、自分なりにやり方で十分とはいえない

入部活動をしたが、しないか、

心をなしませて、何度も思ひ返すでしょう。

環境の変化が大きすぎたので、くじけそうになつた事もありました。そんな時

教授や職員の方々、クラブ

の時間をにはお互いにわかれないと教えたつたりし

事もありました。そんな時

心をなしませて、何度も思ひ返すでしょう。

環境の変化が大きすぎたので、くじけそうになつた事もありました。そんな時

教授や職員の方々、クラブ

の時間をにはお互いにわかれないと教えたつたりし

事もありました。また教室にお

いて席に着く時、教壇の前

の席から着席していくとい

うこととは前の大学では見られませんでした。

この大学で過ごした三年

間は、私の人生の中で、最

も充実したひと時でした。

この三年間、仕事に就き、

社会に出て何年かして、一

ある事もあつたな」とい

う思い出。それが「楽しい

思い出」でも、「辛い思い出」でもよいとおもいます。

この二年間の「思い出」を

いつまでも大切にしていきたいとも思います。

この二年間を自分として

いました。

この二年間を自分として

いました。